

設計図書内「独自代価」における諸雑費の端数処理方法について

上越市ガス水道局において設定している「独自代価」の工種について、「諸雑費」の端数処理方法については以下のとおり。

①代価表(歩掛表に率でない諸雑費があるもの)

単位数量当りの代価表の合計金額が、有効4桁となるように端数を計上する。

②代価表(歩掛表に諸雑费率があるもの)

単位数量当りの代価表の合計金額が、有効4桁となるように原則として所定の諸雑费率以内で端数を計上する。一部、歩掛表の途中で計上するものもある。

以下の「諸雑費コード表」のとおり計上している。

諸雑費コード表

工種コード	名 称	諸 雑 費 率 表 記	諸雑費コード	端数処理
SX0501	鋼管切断工(エンジンカッター)	労務費×5%以内	Z1000Z2	有効4桁
SX0612	穿孔取出(铸铁管)	労務費×5%以内	Z1000Z2	有効4桁
SX0613	穿孔取出(鋼管・PE管)	労務費×5%以内	Z1000Z2	有効4桁
SY0301	X線検査工(ガス)	(機械+消耗費+労務費)×10%	Z1000Z3	有効4桁
SX0604	漏洩・漏水防止金具打工	労務費×1%以内	Z1000Z5	有効4桁
SX0303	保護管設置工	労務費×1%以内	Z1000Z5	有効4桁
SX0905	ガスパーシブ費(低圧)	労務費×20%	Z4002Z0	有効4桁
SX0905	ガスパーシブ費(中圧)	労務費×20%	Z4002Z0	有効4桁
SX0302	塗覆装工(熱収縮チューブ)	φ 50-100:5%, φ 150-500:6%, φ 600以上:8%	Z4002Z2	有効4桁
SX0625	電気溶接工	労務費×2%	Z4002Z6	有効4桁
SX0614	ターミナル取付工	労務費×2%	Z4002Z6	有効4桁
SX0903	デテクター検査費	労務費×20%	Z4002Z7	有効4桁
SX0902	管内清掃工(ビグ清掃)	材料費×0.1%	Z4002Z8	切捨円止
SX2000	遮断バイパス工事(PE管)	材料費×0.1%	Z4002Z8	切捨円止
SX2005	遮断バイパス工事(鋼管低圧用)	材料費×0.1%	Z4002Z8	切捨円止
SX2005	遮断バイパス工事(鋼管中圧用)	材料費×0.1%	Z4002Z8	切捨円止
SX2010	遮断バイパス工事(铸铁管)	材料費×0.1%	Z4002Z8	切捨円止
SX4000	遮断工事(PE管)	材料費×0.1%	Z4002Z8	切捨円止
SX4005	遮断工事(鋼管)	材料費×0.1%	Z4002Z8	切捨円止
SX4010	遮断工事(铸铁管)	材料費×0.1%	Z4002Z8	切捨円止
SX0904	耐圧気密検査費	(材料費+資材運搬+労務費)×20%	Z4002Z9	有効4桁
SX0904	気密検査費(低圧)	(材料費+資材運搬+労務費)×20%	Z4002Z9	有効4桁

(180003-0)

本 工 事 費 総 括 表

工種：開削工事及び小口径推進工事等

費 目	工 種	種 別	細 別 / 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
直接工事費				式	1			
共通仮設費								
	共通仮設費率計算額			式	1			
	共通仮設費 積上額計			式	1			
		運搬費		式	1			
			水道運搬費	式	1			第7号明細表, A6500//1
		技術管理費		式	1			
			水道検査費	式	1			第8号明細表, A8100//1
純工事費								
	現場管理費			式	1			
		現場管理費率計算額		式	1			
工事原価								

(180003-0)

本 工 事 費 総 括 表

工種：開削工事及び小口径推進工事等

費 目	工 種	種 別	細 別 / 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
	一般管理費等			式	1			
		一般管理費率計算額		式	1			
		契約保証費		式	1			
工事価格								
	消費税相当額			式	1			
本工事費								

「週休2日取得モデル工事」における補正係数を用いた諸経費率の算出方法について

令和6年4月以降

間接工事費

共通仮設費率の端数処理について

共通仮設費率(補正前)

算定式 $Kr = A \cdot P^b$

ただし、Kr: 共通仮設費率(%) ※小数第3位四捨五入2位止め

P: 対象額(円)

A・b: 変数値(工種区分により決まる係数)

共通仮設費率(週休2日補正後) = (共通仮設費率(補正前) × 施工地域補正係数) × 週休2日補正係数

※共通仮設費率の補正にあたっては、補正前の共通仮設費率(Kr)に施工地域補正係数をかけて小数第3位四捨五入2位止めを行い、さらに週休2日補正係数をかけ小数第3位四捨五入2位止めを行います。

現場管理費率の端数処理について

現場管理費率(補正前)

算定式 $Jo = A \cdot Np^b$

ただし、Jo: 現場管理費率(%) ※小数第3位四捨五入2位止め

P: 対象純工事費(円)

A・b: 変数値(工種区分により決まる係数)

現場管理費率(週休2日補正後) = (現場管理費率(補正前) × 施工地域補正係数) × 週休2日補正係数

※現場管理費率の補正にあたっては、補正前の現場管理費率(Jo)に施工地域補正係数をかけて小数第3位四捨五入2位止めを行い、さらに週休2日補正係数をかけ小数第3位四捨五入2位止めを行います。

- ◎留意事項
- 設計額算出時の週休2日に係る補正対象は、労務費・機械経費（賃料）・市場単価・標準単価・間接工事費率とする。
- なお、労務費の補正対象は、公共事業労務費調査対象の51 職種及び電気通信技術者、電気通信技術員、機械設備据付工、技術者（下水道）とすることから、見積と記載のある労務単価（ステンレス溶接工等）及びガスX線検査工の一部単価（X線検査 技術員・補助）並びに水道X線検査工の一部労務費（技師A及び技師B）は補正対象外となる。
- また、予定価格算出にあたっては、上越市ガス水道局「週休2日取得モデル工事（現場閉所型）」（令和6年4月試行）実施要領【土木工事】を確認し算出すること。

間 接 工 事 明 細 書 (当初)

令和6年度(春) 基準適用
 週休2日補正有 R 6年度[春] 単価適用
 週休2日(4週8休) 適用地区： 上越②

費 目	計 算 根 拠 式			
共通仮設費 (率計算額)	$\begin{aligned} \text{率計算額} &= \text{対象額} \times (\text{標準率} \times \text{地域補正}) \times \text{係数} \\ &= \text{ } \times (\text{ } \% \times \text{ }) \times \text{ } \\ \text{対象額} &= \text{直接工事費} - (\text{管材費} / 2) + \text{支給品費} - (\text{管材費} (\text{支給品費}) / 2) \\ &\quad + \text{無償貸付機械等評価額} + \text{事業損失防止施設費} + \text{処分費} (\text{準備費}) - \text{処分費控除額} \\ &\quad + \text{加算額} - \text{減算額} \\ &= \text{ } - (\text{ } / 2) + \text{ } - (\text{ } / 2) \\ &\quad + \text{ } + \text{ } - \text{ } \\ &\quad + \text{ } - \text{ } \\ \text{処分費控除額} &= \text{ } \\ \text{処分費等} (\text{直工} + \text{準備}) \div \text{対象額} &= \text{構成比} < > 3\% \\ &= \text{ } \% < > 3\% \end{aligned}$			
現場環境改善費 (率計算額)	$\begin{aligned} \text{率計算額} &= \text{対象額} \times (\text{標準率} + \text{補正率}) \times \text{係数} \\ &= \text{ } \times (\text{ } \% + \text{ } \%) \times \text{ } \\ \text{対象額} &= \text{直接工事費} - (\text{管材費} / 2) - \text{処分費等} (\text{直工}) + \text{支給品費} \\ &\quad - (\text{管材費} (\text{支給品費}) / 2) + \text{無償貸付機械等評価} + \text{加算額} - \text{減算額} \\ &= \text{ } - (\text{ } / 2) - \text{ } + \text{ } \\ &\quad - (\text{ } / 2) + \text{ } + \text{ } - \text{ } \end{aligned}$			
現場管理費 (率計算額)	$\begin{aligned} \text{率計算額} &= \text{対象純工事費} \times (\text{標準率} \times \text{地域補正} + \text{冬期補正率}) \times \text{係数} \\ &= \text{ } \times (\text{ } \% \times \text{ } + \text{ } \%) \times \text{ } \\ \text{対象純工事費} &= \text{純工事費} - (\text{管材費} / 2) + \text{支給品費} - (\text{管材費} (\text{支給品費}) / 2) \\ &\quad + \text{無償貸付機械等評価額} - \text{処分費控除額} + \text{加算額} - \text{減算額} \\ &= \text{ } - (\text{ } / 2) + \text{ } - (\text{ } / 2) \\ &\quad + \text{ } - \text{ } + \text{ } - \text{ } \end{aligned}$			
一般管理費 (率計算額) 契約保証費	$\begin{aligned} \text{率計算額} &= \text{対象工事原価} \times (\text{標準率} \times \text{前払補正率}) \times \text{係数} - \text{端数調整額} \\ &= \text{ } \times (\text{ } \% \times \text{ }) \times \text{ } - \text{ } \\ \text{契約保証費} &= \text{対象工事原価} \times \text{契約保証補正} \\ &= \text{ } \times \text{ } \% \\ \text{対象工事原価} &= \text{工事原価} - \text{処分費控除額} + \text{加算額} - \text{減算額} \\ &= \text{ } - \text{ } + \text{ } - \text{ } \end{aligned}$			

週休2日補正係数 地域補正係数		○
施工地域・工事場所区分	補 正 係 数	
一般交通影響あり①		
一般交通影響あり②	○	
市街地		
山間僻地及び離島		

週休2日補正係数 地域補正係数		○
施工地域・工事箇所区分	補 正 係 数	
一般交通影響あり①		
一般交通影響あり②	○	
市街地		
山間僻地及び離島		

前払補正率				
前払金支出割合区分	0%から5%以下	5%超15%以下	15%超25%以下	25%超35%以下
補正係数				

※35%超40%以下 (補正なし)の場合 ○

契約保証補正率		%
保証の方法	補正值(%)	
金銭的保証	○	
役務的保証		

(180003-0)

直接工事費内訳書

工種：開削工事及び小口径推進工事等

費 目	工 種	種 別	細 別 / 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
本設水道DC(GX)φ200本管工事								Y10501//1
	材料費		本設水道DC(GX)φ200 L=62.8m	式	1			第1号明細表, AZ0502//1
	布設費		本設水道DC(GX)φ200 L=62.8m	式	1			第2号明細表, AZ0504//1
	土木費		本設水道DC(GX)φ200 L=62.8m	式	1			第3号明細表, AZ0503//1
水道本復旧工事								Y10801//1
	土木費		水道本復旧工事	式	1			第4号明細表, AZ0803//1
水道直接仮設費								Y2100//1
	水道直接仮設費			式	1			第5号明細表, A2200//1
	水道交通誘導員			式	1			第6号明細表, A3200//1
直接工事費計								

(180003-0)

第1号明細表 AZ0502-0000-01		材料費 1式当り明細表				種別： 本設水道DC(GX) φ 200 L=62. 8m 形状： 備考：	
名	称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
DCIP (GX 1種) 直管:内面ボールシ粉体		200mm×5000	本	13			DA04200 刊行物
DCIP (GX) 曲管 45° : (内面粉体)		200mm	個	4			DAC2200 刊行物
DCIP (GX) 両受曲管 45° : (内面粉体)		200mm	個	3			DAD2200 刊行物
DCIP (GX) 継輪:内面粉体		200mm	個	1			DAK1200 刊行物
GX形用接合部品:(異形管)		200mm	組	10			DQ02200 刊行物
GX形用G-Link		200mm	組	2			DQ04200 刊行物
GX形用ライナー:内面粉体・付属部品付		200mm	個	4			DQ55200 刊行物
GX形用切管用挿口リング		200mm	個	5			DQ60200 刊行物
保護管端部閉塞材(内管:DCIP 外管:SGP)		φ 200×300A	個	2			D240200 見積
合 計			式	1			
単 位 当 り				1			

(180003-0)

第2号明細表の1 AZ0504-0000-01							種別： 本設水道DC (GX) φ 200 L=62. 8m 形状： 備考：	
名 称		規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
鋳鉄管吊込み据付工(機械)		呼び径 φ 200mm	m	62. 8			第1号表, SS0110//1 水道事業実務必携	
G X形継手接合工		直管 φ 200mm	口	13			第2号表, SS0165//2 水道事業実務必携	
G X形継手接合工		異形管 φ 200mm	口	10			第3号表, SS0165//1 水道事業実務必携	
G X形継手接合工		異形管(G-Link接合) φ 200mm	口	2			第4号表, SS0165//3 水道事業実務必携	
G X継手挿口加工工		φ 200 タッピンねじ式	口	5			第5号表, SS0175//1 水道事業実務必携	
鋳鉄管切断・溝切り加工工		φ 200mm G X形/2工程(専用工具使用)	口	5			第6号表, SY0420//1 水道事業実務必携	
鋳鉄管切断工		φ 200mm (ハイ° 切削切断機)	口	2			第7号表, SY0410//1 水道事業実務必携	
ロケティンクワイヤー(鋳鉄管)			m	62. 8			第8号表, SS0790//1 水道事業実務必携	
埋設表示シート布設 (水道管)		(リサイクル品)	m	62. 8			第9号表, SX0619//1 複合代価(水道事業実務必携)	
管明示テープ工(水道・鋳鉄管用)		φ 200×5m 胴巻4箇所 天端明示無し	m	62. 8			第10号表, SY0770//1 複合代価(水道事業実務必携)	
鋳鉄管継手取外し工		GX形 異形管 200mm	口	1			第11号表, SY0136//1 水道事業実務必携	
鋳鉄管継手取外し工		K形及びA形(特殊継手割増30%) 200mm	口	1			第12号表, SY0136//3 水道事業実務必携	

(180003-0)

第2号明細表の2 AZ0504-0000-01							種別： 本設水道DC (GX) φ 200 L=62. 8m 形状： 備考：					
布設費 1式当り明細表												
名	称	規	格	単位	数	量	単	価	金	額	摘	要
鋼管切断工 (エンジンカッター)		φ 50mm		口	1						第13号表, SX0501//1 独自代価	
鋼管撤去工 (人力)		φ 50mm		m	2.2						第14号表, SS0241//1 水道事業実務必携	
鋼管処理費		処分先B		t	0.01						第15号表, SX0203//2 独自代価	
バルブ撤去工		50mm		基	1						第16号表, SX0527//1 独自代価	
共通円形BOX撤去工 (ｼﾞｯ式)				基	1						第17号表, SX0513//1 独自代価	
保護管設置工		φ 250 HI-VP (保護管)		m	1						第18号表, SX0303//2 独自代価	
保護管設置工		φ 300 黒鋼管 ねじ無 (保護管)		m	1.5						第19号表, SX0303//1 独自代価	
合	計			式	1							
単	位	当	り		1							

(180003-0)

第3号明細表の1 AZ0503-0000-01							種別： 本設水道DC (GX) φ 200 L=62. 8m 形状： 備考：	
名 称		規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
人力積込		土砂	m3	0.6			第20号表, SP12080//1 県積算基準	
床掘り 土砂		現場制約あり	m3	0.6			第21号表, SP12110//1 県積算基準	
舗装版切断 アスファルト舗装版		舗装厚:15cm以下	m	130			第22号表, SP1D210//1 県積算基準	
バックホウ掘削積込		BH クローラ型 山積0.28m3排ガス2次	m3	67			第23号表, SS1000//1 水道事業実務必携	
舗装版取り壊し積込工		0cm超え10cm以下 BH クローラ山積0.28m3排ガス2次	m2	36			第24号表, SS1040//2 水道事業実務必携	
舗装版取り壊し積込工		10cm超え15cm以下 BH クローラ山積0.28m3排ガス2次	m2	11			第25号表, SS1040//1 水道事業実務必携	
路床工(洗砂)		山積0.28m3 1層max仕上厚20cm	m3	21			第26号表, SX1300//2 複合代価(水道事業実務必携)	
路床工(再生クラッシュランRC-40)		山積0.28m3 1層max仕上厚20cm	m3	2			第27号表, SX1300//3 複合代価(水道事業実務必携)	
路床工(改良土40(改良土D))		山積0.28m3 D I D区域内 0.5km 4t積 1層max仕上厚20cm	m3	30			第28号表, SX1300//1 複合代価(水道事業実務必携)	
産廃運搬処理 アスファルト殻運搬工		バックホ 山積0.28m3 4t積 L=9km D I D区域内 廃材プラント (R)	m3	3			第29号表, SXG0020//2 複合代価(県積算基準・水道事業実務必携)	
発生土処理		バックホ 山積0.28m3 4t積 L=6.5km 改良分 D I D区域内	m3	30			第30号表, SXG0030//1 複合代価(県積算基準・水道事業実務必携)	
発生土処理		人力 2t積 L=6km 発生土処分先(D) D I D区域内	m3	0.6			第31号表, SXG0030//3 複合代価(県積算基準・水道事業実務必携)	

(180003-0)

第3号明細表の2 AZ0503-0000-01							土木費 1式当り明細表		種別： 本設水道DC(GX) φ 200 L=62. 8m 形状： 備考：	
名 称		規 格		単位	数 量	単 価	金 額	摘 要		
発生土処理		バックホウ 山積0.28m3 4t積 L=6.5km 発生土処分先(D) D I D区域内		m3	36			第32号表, SXG0030//2 複合代価(県積算基準・水道事業実務必携)		
上層路盤工		仕上り厚 15cm 1層(幅1.8m未満) 再生クラッシャーラン RC-40		m2	31			第33号表, SY1050//5 水道事業実務必携		
上層路盤工		仕上り厚 25cm 2層(幅1.8m未満) 粒調砕石 M-40		m2	15			第34号表, SY1050//3 水道事業実務必携		
下層路盤工		仕上り厚 40cm 2層(幅1.8m未満) 再生クラッシャーラン RC-40		m2	11			第35号表, SY1050//4 水道事業実務必携		
表層工(人力施工)		粗粒度アスコン (20) 瀝青材散布なし 小型車 仕上厚5cm 車道及び路肩 砂無		m2・1層	15			第36号表, SY1070//1 水道事業実務必携		
表層工(人力施工)		粗粒度アスコン (20) 瀝青材散布なし 小型車 仕上厚4cm 歩道 砂無		m2・1層	31			第37号表, SY1070//2 水道事業実務必携		
合 計				式	1					
単 位 当 り					1					

(180003-0)

第4号明細表の1 AZ0803-0000-01							土木費 1式当り明細表		種別： 水道本復旧工事 形状： 備考：		
名 称		規 格		単位	数 量	単 価	金 額	摘 要			
上層路盤(車道・路肩部)		1. 4m以上3. 0m以下 小型車補正有り 瀝青安定処理材(25) 50mm		m2	82			第38号表, SPZB040//1 県積算基準			
基層(車道・路肩部) タックコート PK-4		1. 4m以上3. 0m以下 50mm 粗粒度アスコン(20) 小型車補正有り		m2	82			第39号表, SPZB110//1 県積算基準			
表層(車道・路肩部) タックコート PK-4		1. 4m以上3. 0m以下 50mm 密粒度アスコン(新20FH)改質I型 小型車補		m2	82			第40号表, SPZB130//1 県積算基準			
バックホウ掘削積込		BH クローラ型 山積0. 28m3排ガス2次		m3	1			第23号表, SS1000//1 水道事業実務必携			
舗装版取り壊し積込工		0cm超え10cm以下 BH クローラ山積0. 28m3排ガス2次		m2	134			第24号表, SS1040//2 水道事業実務必携			
舗装版取り壊し積込工		10cm超え15cm以下 BH クローラ山積0. 28m3排ガス2次		m2	72			第25号表, SS1040//1 水道事業実務必携			
産廃運搬処理 アスファルト殻運搬工		バックホウ 山積0. 28m3 4t積 L=9km D I D区域内 廃材プラント(R)		m3	16			第29号表, SXG0020//2 複合代価(県積算基準・水道事業実務必携)			
発生土処理		バックホウ 山積0. 28m3 4t積 L=6. 5km 発生土処分先(D) D I D区域内		m3	1			第32号表, SXG0030//2 複合代価(県積算基準・水道事業実務必携)			
不陸整正工		仕上り厚0cm(幅1. 8m以上) 補足材なし		m2	11			第41号表, SY1060//1 水道事業実務必携			
不陸整正工		仕上り厚1cm(幅1. 8m以上) 再生クラッシャーラン RC-40		m2	108			第42号表, SY1060//3 水道事業実務必携			
不陸整正工		仕上り厚1cm(幅1. 8m以上) 粒調砕石 M-40		m2	87			第43号表, SY1060//2 水道事業実務必携			
表層工(人力施工)		密粒度アスコン(新20FH) プライムコート 小型車 仕上厚5cm 車道及び路肩 砂無		m2・1層	16			第44号表, SY1070//7 水道事業実務必携			

(180003-0)

第4号明細表の2 AZ0803-0000-01		土木費 1式当り明細表				種別： 水道本復旧工事 形状： 備考：	
名	称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
表層工(人力施工)		密粒度アスコン (13F) プライムコート 小型車 仕上厚4cm 歩道 砂無	m ² ・1層	108			第45号表, SY1070//6 水道事業実務必携
舗装版切断 アスファルト舗装版		舗装厚:15cm以下	m	22			第22号表, SP1D210//1 県積算基準
区画線ペイント式設置工(塗料白色)		溶剤型 実線 15cm 加熱式ペイント 4週8休以上 未供用無 制約無 夜間無 豪雪有	m	25			第46号表, SYS0041//1 県積算基準
合 計			式	1			
単 位 当 り				1			

(180003-0)

第5号明細表 A2200-0000-01							種別： 形状： 備考：	
水道直接仮設費 1式当り明細表								
名	称	規	格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
水替工		50m/m	水中ポンプ	日	1			第47号表, SX0900//1 県積算基準
ポンプ据付撤去		50m/m		箇所	1			第48号表, SX0901//1 県積算基準
軽量鋼矢板たて込み引抜き(機械施工)		掘削深2.0m以下 設置+撤去 設置BH0.28 2次、撤去BH0.28 2次		m	14.5			第49号表, SY0020//1 水道事業実務必携
支保工 (軽量金属製)		掘削深2.0m以下(1段) 設置+撤去 軽量金属腹起し/水压ホース0.9m以下		m	10.5			第50号表, SY0060//1 水道事業実務必携
支保工 (軽量金属製)		掘削深2.0m以下(1段) 設置+撤去 軽量金属腹起し/水压ホース1.1m超～1.5m以下		m	4			第51号表, SY0060//2 水道事業実務必携
鋼矢板・軽量鋼矢板賃料		軽量鋼矢板 使用回数1回 重量0.8t 補助工法無		式	1			第52号表, SX0800//1 供用日数7日 実務必携・県積算基準
鋼矢板・軽量鋼矢板賃料		軽量鋼矢板 使用回数5回 重量0.4t 補助工法無		式	1			第53号表, SX0800//2 供用日数8日 実務必携・県積算基準
合 計				式	1			
単 位 当 り					1			

(180003-0)

第6号明細表
A3200-0000-01

水道交通誘導員 1式当り明細表

種別：
形状：
備考：

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
交通誘導警備員 B	実働9時間(交替要員有り)	人	19			R4400/2 県単価(RR0804)
合 計		式	1			
単 位 当 り			1			

(180003-0)

第7号明細表 A6500-0000-01		水道運搬費 1式当り明細表				種別： 形状： 備考：
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
仮設材積込・取卸し費	基地積込→現場→基地取卸	t	1.2			第72号表, SY9800//1 水道事業実務必携
仮設材運搬	割増なし 12m以内 運搬距離10kmまで	t	2.4			第73号表, SY9700//1 水道事業実務必携
合 計		式	1			
単 位 当 り			1			

(180003-0)

第8号明細表 A8100-0000-01		水道検査費 1式当り明細表				種別： 形状： 備考：
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
通水試験工(1日未満)	既設管と連絡して給水車が不要 φ 200～φ 350	m	62.8			第74号表, SS0705//1 水道事業実務必携
合 計		式	1			
単 位 当 り			1			